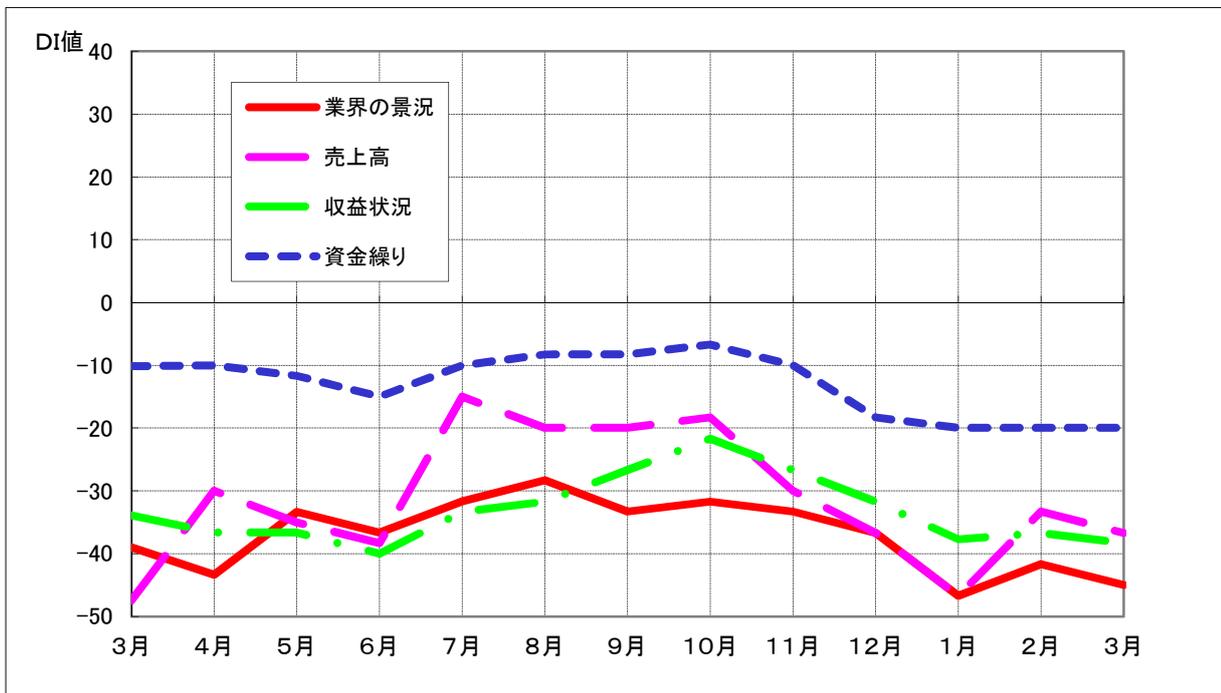


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値

平成27年3月～平成28年3月

単位:ポイント



H27

H28

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
業界の景況	-39.0	-43.3	-33.3	-36.7	-31.7	-28.3	-33.3	-31.7	-33.3	-36.7	-46.7	-41.7	-45.0
売上高	-47.5	-30.0	-35.0	-38.3	-15.0	-20.0	-20.0	-18.3	-30.0	-36.7	-46.7	-33.3	-36.7
収益状況	-33.9	-36.7	-36.7	-40.0	-33.3	-31.7	-26.7	-21.7	-26.7	-31.7	-37.7	-36.7	-38.3
資金繰り	-10.2	-10.0	-11.7	-15.0	-10.0	-8.3	-8.3	-6.7	-10.0	-18.3	-20.0	-20.0	-20.0

○3月のDI値は前月に比べ1項目は変わらず、3項目が悪化した。「業界の景況」DI値は3.3ポイント、「売上高」DI値は3.4ポイント、「収益状況」DI値は1.6ポイント悪化した。「資金繰り」DI値は変わらなかった。前年同月と比べると3項目が悪化し、1項目が改善した。「業界の景況」DI値は6.0ポイント、「収益状況」DI値は4.4ポイント、「資金繰り」DI値は9.8ポイント悪化し、「売上高」DI値は10.8ポイント改善した。

対前年同月比で、「業界の景況」DI値、「収益状況」DI値、「資金繰り」DI値が昨年12月より4ヶ月連続で悪化傾向であるため推移に留意する必要がある。3月の連絡員の報告からは、「高齢化、後継者不足による廃業に起因した組合員減少」といった報告が目立った。

○組合の特記事項からは、製造業の生コン製造業から、平成28年度は上信越道4車線化工事の出荷がピークになり、その他にも大型物件が見込めることから平成27年度よりも総需要が増える予定である、と報告があった。一方、非製造業の左官工事業から、工事量の減少により、売上・販売価格・収益状況・景況が悪化している。雇用人員は高齢者の退職があるなか、若年層の入職がなく、減少が続いている、との人手不足を懸念する報告があった。